

## 俳句 (本の説明 p.452「拍」の応用練習)

拍の感覚を身につけるための応用練習として、俳句を作ってみましょう。

菜の花や 月は東に 日は西に (与謝蕪村)

- 形式： 俳句は5・7・5の3句17音(拍)でできている定型詩です。
  - ・ひらがな1つで1拍です。 なのはなや → 5拍
  - ・「っ」や「ー」や「ん」も1拍です。 がっこう → 4拍
  - いっばん → 4拍
  - ・「しゃ」「きゅ」などの拗音は1拍です。 しゃかい → 3拍
  - しゅっちょう → 4拍
- 切れ字： 意味を切るための語です。作者の感情を表し、句に広がりや奥行きを持たせませす。「菜の花や」の「や」は切れ字です。他に「や・ぞ・か・かな・けり・なり」などがあります。
- 季語： 季節を表す語です。一つの俳句に季語を一つ入れます。「菜の花や」の「菜の花」は春の季語です。
  - ・季語の例 春： 桜・木の芽・花見・蛙(かえる・かわず)・燕
  - 夏： 梅雨・蝉・風薫る・田植え・新茶
  - 秋： 紅葉(もみじ・こうよう)・霧・月・天の川・菊
  - 冬： 雪・吹雪・豆まき・白菜・春近し
- 名句
  - 春の海 ひねもすのたり のたりかな (蕪村)
  - 古池や 蛙飛び込む 水の音 (松尾芭蕉)
  - 閑さや 岩にしみ入る 蝉の声 (芭蕉)
  - 蝸牛 そろそろ登れ 富士の山 (小林一茶)
  - 荒海や 佐渡に横たふ 天の川 (芭蕉)
  - 此の道や 行く人なしに 秋の暮れ (芭蕉)

5. 俳句を作ってみましょう。

- ・
- ・
- ・